

# 奈良女子大学分子科学講演会第3回のお知らせ

講師：山下正廣 教授（東北大学）

題目：単分子磁石を用いた量子分子スピントロニクス：

近藤効果、単分子メモリー、スピンキュービット、超伝導：

野茂とイチローと大谷は誰が偉いか？

日時：7月12日（木）13時30分～

場所：理学部会議室

電荷とスピンの自由度に基づくスピントロニクスは21世紀の基幹技術である。人類が直面しているムーアの限界を越すためにはナノサイズの磁石である単分子磁石を使わざるを得ない。講演では単分子磁石を用いた近藤効果、単分子メモリー、スピンキュービットおよび超伝導について紹介する。最後に科学的な観点から野茂とイチローと大谷は誰が偉いかについて述べる。

連絡先：梶原孝志，内線 3402 E-mail: [kajiwara@cc.nara-wu.ac.jp](mailto:kajiwara@cc.nara-wu.ac.jp)